

くまがや自治連だより

ひろば

第22号

平成29年8月発行

ホツと
くまがや



©熊谷市

時には街を歩いて観て・

診ませんか

熊谷市自治会連合会副会長

橋本 弘

さまざまなコミュニティ団体の方とお話する中で、素晴らしいなと思う人は「してほしい」ではなく「させてほしい」と考えているように思います。自治会というコミュニティを考えると、地域を単位とした公共性が高いコミュニティであることから、「どうしても」してほしい」という言葉が多く出てくるように思えます。

熊谷市自治会連合会では安心・安全な街づくりのため、「犯罪情報の住民提供」や「空き屋調査」などを行ってきました。しかし、情報だけでは真の安心感は得られないと思います。

実際に近所を歩いてみて危険かも？と思う場所や、汚れているなど感じる場所があるかもしれません。歩きながら周りをよく「観察」し、どのような対応が必要なのか「診断」することで、様々なことに気づくことでしょうか。そして、そうして感じた事を「きれいにしたい・安全にしたい」と思い、対応していく事でしょうか。「安心」は感じられないのではないのでしょうか。

自分の街を住みよくするために、時には街を歩いて観て・診ませんか！

会長あいさつ



熊谷市自治会連合会
会長 宮下 良夫

ラグビーW杯開催へのカウントダウンが始まっています。5月にはグループ分けが決定し、9月には組合せが決定します。同時に試合場の割振りが決まり、熊谷で開催される試合が明らかになれば、一気にムードが高まるものと期待しています。市内の道路も整備が進み、ラグビータウン熊谷としての礎が築かれます。

報道によれば、W杯の開催される2019年は新元号では元年になります。ラグビーのみならず文化スポーツをきっかけとしたまちづくりの元年です。そして、その序章は既に始まっています。8月のパナソニックワイルドナイツとニュージールランドのクラブチーム・ハイランダーズとの親善試合や数々の学生たちの大会、ラグビー以外にも11月に開催される「全国うどんサミット」は2019年まで熊谷で開催されます。国内はもとより国外からも熊谷を訪れる人の数は飛躍的に増大すると思います。

このような状況の中で、市民一人一人がW杯とどのように関わりが出来るか考えてみてください。おそらく熊谷で開催されるイベントとしては最大級のものになるでしょう。自治会として、又自治会連合会としてどのような関わりが出来るかは不透明ですが、これだけのイベントを遂行するには、多くの市民の皆様のご理解とご協力は欠かせません。どんなおもてなしが出来るか考えると共に、せっかくのこの機会を大いに楽しんでいただきたいと思います。

熊谷市自治会連合会 会長・副会長の紹介



岡部宣明 副会長
(西2区選出)



森田廣次 副会長
(西1区選出)



嶋田忠男 副会長
(東区選出)



松永勲 副会長
(中央2区選出)



出井哲司 副会長
(中央1区選出)



宮下良夫 会長
(中央3区選出)



橋本弘 副会長
(江南地区選出)



山崎昇 副会長
(大里地区選出)



西隈均 副会長
(妻沼地区選出)



内田章 副会長
(妻沼地区選出)



細田茂 副会長
(北区選出)



野口幸雄 副会長
(南区選出)

熊谷市自治会連合会 末広四丁目 県営熊谷曙町団地	山内 照宏 白根 美穂 柴田 大輔
--------------------------------	-------------------------

連合組織を持たない自治会

中 西	曙・万平町	筑 波	銀 座	中央1区
後中西西部 後中西東部 中中西西 前中西西 前中西東 中中西西 中中西東 中西第1 中西第3	曙町二丁目第1 曙町二丁目第2 曙町二丁目第3 曙町二丁目第1 曙町二丁目第2 曙町三丁目第1 曙町三丁目第2 曙町四丁目 曙町五丁目 万平町二丁目 万平町二丁目第1 万平町二丁目第2 万平町二丁目第3	桜木 筑波第7 筑波第6 筑波第5 筑波第4 筑波第2 筑波第1	県営熊谷銀座団地 末広 住吉町 銀七高山 銀座四丁目 銀座三丁目 銀座二丁目 銀座一丁目	自治会名 会長名
武田 間庭 高橋 棚沢 中村 太田 木村 堀口 紀志 丈雄 育生 正一 昭夫 雅則 進	齋藤 榎本 菊地 篠田 太田 井瀬 橋本 山下 林 鯨井 土橋 代田 文岳 茂雄 健 実 三郎 昌克 真一 英 正美 光浩 保一	細川 島村 下山 小池 中村 後藤 中村 末廣 秀和 善夫 正雄 尚二 稔	五十嵐 岩崎 丸山 石川 荒川 野本 大久保 出井 礼子 喜彦 賢司 邦男 和夫 順弘 哲司	

※赤字は地区連合会長

自治会長紹介

中央2区

本町	元町	宮町	自治会名	会長名
仲町 北本町 南本町 弥生町西部 墨江 本町中央	元町第1 元町第2 元町第3 元町第4 元町第5 元町第6	宮町第1 宮町第2 宮町第3 宮町第4 宮町第5の1 宮町第5の2 宮町第6の1 宮町第7の1 宮町第7の2	自治会名	会長名
須永健太郎	赤沼一三 長谷川修一 田代博也	須永健太郎		

中央3区

石原	自治会名	会長名
石原一丁目第1 石原二丁目第2 石原三丁目第3	自治会名	会長名
林高夫 稲田司		

連合組織を持たない自治会

弥生町東部 鎌倉町 緑 桜町 箱田桜町 箱田神明町 箱田常盤 箱田宮本 宮町中央 大原東 大原西 大原南 大原北	加藤恒博 加藤清二 萩山清二 渡辺達哉 関口益夫 新井和夫 根岸忠雄 松永勲 島村勝信 面川謙次 高木謙次 柴崎幸夫 堀口幸夫
--	---

東区

上石	本石二丁目	石原	自治会名	会長名
坪井第1 坪井第2 上植木 聖天 上石第1 上石第2	本石二丁目第1 本石二丁目第2 本石二丁目第3 本石二丁目第4 本石二丁目第5	石原三丁目第1 石原三丁目第2 石原三丁目第3 石原第4	自治会名	会長名
坪井健二	北田政男	松本典雄		

久下	佐谷田	星宮	自治会名	会長名
久下能久 久下下区 久下新区 久下新田 太井	佐谷田東区 佐谷田南区 佐谷田北区 戸出 平戸	池上 下川上	自治会名	会長名
篠崎庸一	加藤嘉宏	村田秀夫		

西1区

成田西部	成田	自治会名	会長名
上宿 西向諏訪 西向諏訪 上原 稲荷木陣場 東陣場 藤之宮 京成熊谷上之 雀宮上之	成田第1 上川上 原山 成田廓 成田山 秋葉 上之五田塚 堀之内 宿裏 成田北部 成田五田塚第1 吉原 上之東部 旧宿裏 上之北	遠藤進 小森谷博 島田和義 秋元明夫 岡田次男 井上融 嶋田忠男 久保田栄 久澤功治 廣島茂 櫻井節夫 新井幸雄 橋本幸雄 大久保敬子 恒木覚	市川政彦 千葉博 須賀春博 清水秀雄 新井平八郎 小林良一 鎌本定雄 木村清昭

別府	新堀	玉井	自治会名	会長名
下増田 東別府 西別府 別府二丁目五丁目	新堀第5 新堀第4 新堀第3 新堀第2 新堀第1	玉井 久保島第二 高柳 泉宮玉井団地 玉井中央 玉井在家	自治会名	会長名
中村雅一	友光裕一	富田義三		

西2区

別府	自治会名	会長名
別府二丁目 別府三丁目 別府四丁目	自治会名	会長名
坂田文教		

南区

籠原	大麻生	三尻	自治会名	会長名
籠原 籠原南 籠原 籠原団地第1 日神パレスレジ籠原	新堀新田北部 ことぶき団地 籠原住宅連合 美土里町 籠原団地第1 籠原	三尻西部 三尻中部 三尻東部 拾六間第1 拾六間第2 拾六間第3 新堀新田 自衛隊官舎地区	自治会名	会長名
米良厚	藤野和夫	岡部宣明		

荒川	自治会名	会長名
伊勢町 見晴町 宮本町	自治会名	会長名
松田眞		

北区

吉岡	荒川	自治会名	会長名
万吉 平塚新田 楊井 熊谷ハイタウン ダイアパレス リパークコート熊谷	砂堀 宮前東部 宮前西部 河原町 櫻町	自治会名	会長名
安藤利章	長谷川征雄		

大幡	奈良	中条	肥塚	自治会名	会長名
柿沼団地 大幡団地 代 新島 原島 柿沼	集福睦会 中妻団地 泉宮集会 下奈良 中奈良 上奈良	中条川北 中条川南 小曾根 大塚	肥塚中央 西肥塚 南肥塚 北肥塚 新里 熊谷グリーンタウン 肥塚中島	自治会名	会長名
若林恵里	細田茂	内野森一	田口謙秀		

中央東肥塚 肥塚窪宮 泉宮肥塚団地	自治会名	会長名
自治会名	会長名	
田口博		

※赤字は地区連合会長

地域づくりはみんなの力で

宮町第二自治会 会長 重竹淳一

地域の現状

本自治会は、市役所通りの西側、熊谷の鎮守高城神社を囲むように所在します。古い街並みもそのまま、高齢者の独居家庭も多く見られますが、住民同士の絆もたく、利便性にも優れた地域です。新店舗や、新住民も快く受け入れし、数多く行われる祭礼行事などへの協力を惜しみません。

さて、日々の暮らしの中では様々な課題が生じます。皆様の地域でも交通問題、ゴミ問題、環境問題等様々なテーマがあると思われませんが、ここでは、野良猫の問題を提議させていただき、その解決方法について考えることで、その他の地域問題の解決の参考になればと思います。

なぜ飼い主のいない猫が増えたのか

野良猫が増えたり、多頭飼育崩壊の現象が多く見られます。明治時代に北里柴三郎博士の提唱により、ネズミを媒介としたペストの蔓延を防ぐため、猫の数は爆発的に増えました。昭和に入り、猫は自由に家の中と外を出入りし、更に増えていきました。猫が増えすぎたことは、「行政の法的整備の不作為」が要因と考えられますが、不妊去勢手術を行わない猫を自由に外出させて、外に猫を生ませってしまった地域住民である飼い主さんにもその要因はあると考えられます。「これ以上増えないように飼い主さんに言わなくては」と地域で提

言していれば環境は大きく変わっていたはずですが、なぜ積極的に手を打てなかったのか。考えられる理由は、「ご近所関係への気遣い」と、自分には被害がないからとの「無関心」です。地域住民が地域の問題と捉えず手段を講じてなかった点において、これも「地域不作為」と言えます。

地域活動は三者協働

地域の活動は、三者が協働して行うことが重要です。この三者とは①自治会などの住民組織②保健所や市役所などの管轄行政③関係企業やボランティア組織です。これら三者が正三角形を組み、協働して問題解決を図れば、いかなる問題も解決可能だと思えますし、自治会の活性化にも繋がるでしょう。例えば、行政に苦情、相談があった場合、関係企業やボランティアを紹介するというケースがよくありますが、それで終わってしまったのは住民組織が全く無関係となり地域の問題として認識することがありません。住民のどなたも知らないうちに問題解決となってしまう、やがてまた繰り返され、根本的な解決には至りません。したがって、住民組織も積極的に関わるのが重要だと思えます。

地域猫活動とは何か

野良猫問題の解決策として、地域猫活動についてご紹介します。

地域猫とは「T・N・R」

Trap・傷つけないように捕獲する。

Neuter・不妊、去勢手術をする。

Return・もと居た地域に戻す。

という活動です。手術を受けた猫は、片方の耳先

を目印として小さなVの字にカットし、その形状から「さくら猫」と呼ばれます。この活動は、平成29年度市民協働「熊谷の力」事業で市と動物福祉団体COCOレンジャーとが共に活動を行う、「地域猫活動の推進事業」として採択されています。私自身もこの活動に携わっていることもあり、当自治会内では飼い猫であっても、不妊去勢手術の意識が高く、野良猫は数少なくなっています。その多くも、ボランティアからの情報と指導を実施してきた成果であると確信しています。

地域からの要請があった場合、緊急の場合を除き、行政とともに、地区自治会長様にまずはご相談をし、近隣の方々に説明しながら、ご理解を得て着手します。それは、その後のトイレ管理、餌場の管理を地域の方々に委ねることになるからです。野良猫の寿命は四年から五年、過酷な環境の中で短い一生を過ごしていきます。

地域の中には、猫を好きな人も、嫌いな人もいらっしゃるでしょう。しかしながら、放置すれば野良猫問題が、地域問題、近隣問題、高齢者問題、環境問題に広まってしまうです。ぜひご理解を得て、この活動も他の自治会活動と同様に広まればと願っています。



◇三尻自治会連合会◇

三尻中部自治会 会長 田沼良定

三尻地区は、熊谷市の西部に位置し、三尻自治会連合会の加入世帯数は約2500世帯、9つの単位自治会で構成されています。

その一つである三尻中部自治会は348世帯で構成されています。地域内には開校144年を迎える三尻小学校発祥の地である幸安寺、市内唯一の酒蔵「直実」の権田酒造、境内の森が「ふるさと森」に指定されている三ヶ尻八幡神社などがあります。また、三尻小、中学校、幼稚園、公民館、郵便局など文化施設の多い地域です。主な自治会活動、校区連絡会活動を紹介します。

自主防犯防災会活動

自主防犯防災会は、平成17年に設立しました。設立以来毎年活動を実施しています。

昨年10月16日には、三尻小学校体育館で、三尻中部自治会、女堀自治会で初めて合同の防災訓練を行い、171名の方に参加していただきました。

訓練は熊谷消防署玉井分署職員、三尻分団員の指導をいただき、初期消火訓練、簡易担架作りと患者搬送訓練、応急処置訓練、AED訓練、約200人分のおにぎりや豚汁を作る炊き出し訓練を多くの小学生も参加して行いました。

東日本大震災、熊本地震など災害が多発していますが、「いつ起きるか分からない災害」に備えて訓練することは重要です。い



ざ災害が起きた時には、自分の身は自分で守ることが基本ですが、地域の皆さんがお互いの協力し助け合って命を守ることも必要です。お互いの顔が見える信頼関係を築き、共助の絆を強くしていきたいです。

夏期防犯パトロール

日常の防犯パトロールのほかに、夏期防犯パトロールを実施しています。この活動は、自治会役員・班長が3〜5名で班編成し、学校の夏休み期間中に毎日午後6時から9時まで任意の時間で地区内全域をパトロールします。地域の中でも、小中学校、神社、幸安寺周辺、25戸ある空き家に注意してパトロールしています。地域の皆さんの防犯意識を高め、犯罪の起こらないよう、住みよい地域づくりに努めているところです。防犯講座も開催しています。

登下校時の見守り活動

40名のスクールガードの方々が、学校・PTA・寿楽会・自治会等と協力し、児童生徒の登下校の安全のための見守り活動を行っています。

交通量の多い通学路に立ったり、子ども達に同行したり、あいさつの励行等に努めながら校門まで見守りを行っています。

このような日頃の活動が認められ、平成28年10月に「埼玉県地域安全功労団体表彰」を受賞しました。



世代間交流グラウンドゴルフ大会

校区連絡会主催でグラウンドゴルフ大会を開催しています。5回目となる今年は9月9日に開催予定です。開催には、さんこうクラブのご指導をいただき、寿楽会、こども会、民生委員、小学校の先生、自治会の皆さん約150名が参加します。子ども達は普段話すことのない地域の人達と言葉を交わすなど、グラウンドゴルフ大会が貴重な交流の場となっています。この大会を今後の地域活動に役立てていきたいと考えています。



ふくしまとくまがやの子どもをつなぐ会

最後に、「ふくしまとくまがやの子どもをつなぐ会(新藤滝雄会長)」の取組について紹介します。

この会は、東日本大震災と福島第一原発事故の影響で屋外の遊びが制限されている子どもたちを夏休み期間中、埼玉に招待し、のびのびと遊ばせる活動を行っています。5年前から活動を始め、今年も計画しています。福島の子も達は、三ヶ尻にある幸安寺や加須げんきプラザに宿泊し、県北、県西部エリアで5日間過ごします。活動には、お寺の檀家さんや婦人部、三ヶ尻おやじの会やボランティアの方々などの協力があります。昨年は24人の子も達がやってきました。今年もふくしまの子も達にとつて、くまがやの子も達と一緒に過ごす時間が良い思い出になるよう願っています。



◇箕輪自治会について◇

会長 福田博

箕輪自治会は、熊谷市の南部に位置しております。南側は船木台地区に、西側は東松山市岡地区に接しています。北側には二級河川である荒川が流れています。東側は箕輪耕地と呼ばれる広大な水田が広がっています。

箕輪自治会は、会員199世帯と7法人で構成されています。当地区は、災害が少なく住むのは好条件の地域です。今回は、箕輪地区内にある名所及び自治会活動を報告いたします。

埼玉県指定文化財史跡 とうかん山古墳

とうかん山古墳は墳頂に稲荷社(おとうか様)や十日夜碑があることが、その名称の由来であるとされています。古墳の形は前方後円墳(鍵穴の形をした古墳)で、規模は全長74m、前方の高さは6mです。発掘調査が実施されていないため築造時期は明確ではありませんが、採取された埴輪破片から6世紀中頃と考えられています。かつて、この地域には多数の古墳が存在しており、本古墳はその中心的な古墳であったと思われる。現在で



は、周辺の古墳は失われ、いくつかが残るだけですが、その残された古墳の中でも、本古墳は当時の原形をとどめていることから大変貴重なものと言えます。

船木神社

船木(ふなぎ)神社は、その昔南部丘陵の耕地に面した高さ15mの船木山頂にありました。創建はかなり古く、江戸期には村の産土神を祀る明神社とされていましたが、明治期に祭神豊受姫命(伊勢神宮外宮の祭神で農業進展の神様)となりました。

船木山の裾に「つねぎした」という地名があります。船木神社の歴史を綴った資料である社伝によると、昔山裾を荒川が流れており、対岸から来る船を山頂から眺め、「船が来た：船来：船木」となったと言われているそうです。また、「つねぎ」は「繋ぎ」、つまり船を係留したところという意味があります。

平成元年の団地造成により、御神体を他の場所に移す遷座が要望されました。そこで、箕輪との境である現在の場所へ、標高35mの丘を築き、旧社殿と同様に西向きの社殿を新築しました。



主な自治会活動

① 手作り長寿会の開催

高齢者を対象に毎年12月に開催しています。ビンゴゲームや輪投げを行い、コミュニケーションを広めています。

② 防災訓練、防犯パトロールの実施

箕輪自主防犯・防災組織を結成しています。年1回の防災訓練と校区の担当役員による小学生二斉下校時の防犯パトロールを実施しています。

③ 清掃活動(530運動)

春と秋に530運動を実施しています。実施にあたっては、530運動のお知らせを回覧にて連絡します。自治会員199名と子ども達が参加し、公道の端に落ちているゴミの収集や側溝の汚泥の清掃を行います。

④ ゴミ集積所

3ヶ所あるゴミ集積所の管理は、自治会役員を中心に班長さんにも協力していただいております。掲示板やネットの管理及び周辺の雑草の除去等に取組んでいます。



平成29年度熊谷市自治会連合会総会

5月23日(火)、大里生涯学習センター「あすねっと」において、自治会長186名の出席のもと、熊谷市自治会連合会総会を開催しました。

総会では、宮下良夫会長があいさつを述べた後、後中西東部自治会の間庭丈志会長が議長に選出されました。議案は全て承認されました。

議案

- ・平成28年度事業報告及び決算報告
- ・役員選出(案)
- ・平成29年度事業計画(案)及び予算(案)

続いて、富岡市長及び松本貢市郎市議会議長からご祝辞をいただき、永年自治会活動に功績のあった自治会長に対し、感謝状が贈呈されました。(総会議案は市ホームページでご覧いただけます。市ホームページ内で「熊谷市自治会連合会総会」でキーワード検索すると、該当ページが見つかります。)



新任自治会長研修

6月2日(金)、新しく自治会長になられた方を対象に、新任自治会長研修を開催し、75名の方に出席していただきました。

研修では、熊谷市自治会連合会の宮下良夫会長、松永勲副会長を講師として、「自治会活動の事例紹介」と題して、自治会長として心がけていることや環境美化活動、防犯防災への取組等それぞれの自治会活動状況を紹介していただきました。参加者からの質問に対しても、これまでの自治会長経験をもとに応答を行いました。また、自治会制度、熊谷市自治会連合会の事業、自治会に関連のある市事業などの説明も行いました。



編集後記

熊谷市自治会連合会副会長
出井 哲司

近年のパソコンや携帯電話の進歩のスピードには驚かされるばかりです。最新型を購入しても、その製品が最新であるのは、わずかな期間だけです。コンピュータの進歩と同時に、人とつながる手段も進歩しています。電話やメール以外にも次々と別の手段が生まれ、いつでもどこでもつながることができるようになります。

人と簡単につながることもできるようになった分、これからの時代は、今まで以上に直接言葉を交わすことを大切にしなければならぬと思います。挨拶を交わすこと、世間話をする、些細なことですが、この積み重ねが「つながり」を強くすると思います。

今回のひろば第22号では、各自治会の特色のある活動を紹介していただき、改めて地域の中でのつながりの大切さを実感しました。ご寄稿頂きました自治会長の皆様にも厚く御礼申し上げますとともに、全ての自治会がますますのご発展とご活躍を祈念いたします。